

# セルフフェイスコート ガラス部への塗布方法

2013年7月18日

Rev.0



適用材料: 下地処理剤 BS300 + グラス(開発品)

## 1. 塗布方法

- (1) 予め、塗布する面の汚れ等を除去して、表面を脱脂してください。
- (2) 塗布面に水分がない事を確認してください。
- (3) 塗布面に下地処理剤を塗布してください。(10~25cc/1㎡)
- (4) 塗布方法は、スプレー又は刷毛、ディッピング、スピコート等各種の加工方法がご利用いただけますので、アルコール溶剤が使用可能な設備で塗布してください。
- (5) 加熱乾燥前に、予備乾燥として常温~40℃で 5~10 分程行ってからゆっくりと加熱してください。
- (6) BS300: 加熱 60℃~80℃ 20~30 分 又は 自然乾燥 12 時間以上 (20℃雰囲気)
- (7) 下地処理剤が乾燥後常温にしてから、グラス(開発品)を塗布してください。(10~25cc/1㎡)
- (8) 加熱乾燥前に、予備乾燥として常温~40℃で 5~10 分程行ってからゆっくりと加熱してください。
- (9) 低温加熱 60℃~80℃ で 30~60 分 又は 自然乾燥 24 時間以上 (20℃雰囲気) の乾燥をさせてください。

## 2. 作業時、作業後の注意点

- (1) グラスタイプは開発品のため、製造より使用するまでの期間は 1 週間程度としてください。  
(2013年7月18日現在)
- (2) ガラスに含まれているナトリウムが溶出することにより、親水性の性能低下が発生する恐れがありますので、塗布するガラス板を選定できる場合には、ナトリウム成分の溶出が少ないガラスに塗布することで、ナトリウムによる親水性能の阻害を防ぐ事が出来ます。
- (3) 拭き取りによる摩擦に対しては良好ですが、鋭利なものでの摩擦に対しては傷が付く恐れがありますので塗布後はご注意ください。

以下、余白